

田辺の8人、国体へ

近畿大会 カヌー・スプリント

第74回国民体育大会カヌー・スプリント競技の近畿ブロック大会がこのほど、兵庫県宝塚市であった。田辺地方から一般と高校生の計8人が上位に入り、10月4～7日に茨城県神栖市である本大会へ出場する。

少年種目では、出場枠4のルで田辺工業高校3年の富男子K-1(カヤックシングル)塚晴之君(17)が優勝し、昨



茨城国体の出場を決めた(前列左から)西山史扇選手、富塚晴之君、阪本直也選手、舩本佑哉君、野久保翔万君。(後列左から)瀧本子龍君、宮田悠佑選手、尾崎由依さん

年に続いて本大会の出場を決めた。男子C-1(カナディアンシングル)では新庄中学校3年の瀧本子龍君(15)が3位で、出場枠3に入った。出場枠1の男子C-2では神島高校3年の舩本佑哉君(17)と野久保翔万君(17)のペアが優勝。女子K-1では田辺高校2年の尾崎由依さん(16)が準優勝して出場枠3に入った。

成年種目では、男子K-1(出場枠3)で県教育センター学びの丘の宮田悠佑選手(28)が準優勝。男子C-1(出場枠3)で神島高校教諭の阪本直也選手(31)が優勝した。女子K-1(出場枠2)では県教育庁の西山史扇選手(28)が優勝した。

初めて国体に出場する舩本君と野久保君のペアは、8月の全国高校総体(インターハイ)の出場も決まっている。2人は「インターハイと国体で1番を取りたい」と目標を話している。